

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

毛呂山町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

埼玉県入間郡毛呂山町

3 地域再生計画の区域

埼玉県入間郡毛呂山町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の総人口は、国勢調査人口によると平成7年（1995年）の39,808人をピークに減少局面に入り、令和2年（2020年）には35,366人となった。住民基本台帳によると、令和3年4月は33,079人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、総人口は2045年には22,276人に減少すると推計されている。

年齢三区分別の推移を見ると、年少人口及び生産年齢人口の割合が減少している。平成26年から令和3年にかけて、年少人口の割合は10.9%（3,877人）から8.8%（2,911人）に減少しており、生産年齢人口の割合も61.6%（21,831人）から56.6%（18,712人）に減少している。一方、老年人口は27.5%（9,738人）から34.6%（11,456人）となっており、高齢化が進み、総人口に占める年少人口及び生産年齢人口の割合が年々低下している状況である。

自然動態について、出生数は2002年度の258人をピークに減少傾向にある一方、死亡数は増加しており、令和2年には288人の自然減となっている。本町の合計特殊出生率は令和元年において0.73となっており、全国平均1.36、埼玉県平均の1.27を大きく下回る状況となっている。人口置換水準が2.07であることを鑑みると、出生数の減少は本町の人口減少の大きな要因であると考えられる。

社会動態について、本町の人口ビジョンによると、転出超過傾向が続いており、一時的に転入が増加した平成25年を除き、毎年100人程度の社会減となっている。なお、令和2年には88人の社会減となっている。

人口減少や少子高齢化の進行により、生活に必要な商業施設等の撤退等による住民生活への影響や、地域産業及びコミュニティ活動の担い手不足の発生等が懸念される。また、生産年齢人口の減少により町税等の収入減少が見込まれるが、老朽化する公共施設の維持管理等により今後必要とされる財源の増大が見込まれる。

こうした課題に対応するため、毛呂山町総合戦略に基づき様々な人口減少対策を実施してきた。本町においては出生率上昇につながる取組が人口減少問題への有効な対策であると考えられることから、若い世代が魅力を感じられるまちづくりを進める取組を行う必要がある。若い世代の転出を抑制し、移住定住を促進するため、企業誘致や町内産業の活性化、安心して出産・子育てができる環境整備、学校教育の充実等により町の魅力を高めるとともに、町の魅力発信を通じて、人口減少を抑制し持続可能なまちづくりを目指すこととする。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

- 基本目標 1 産業の活性化と雇用の創出
- 基本目標 2 新しい人の流れの創出
- 基本目標 3 若い世代の希望をかなえる
- 基本目標 4 安心して暮らせる魅力あるまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	町内事業所従業者数	11,649人	12,230人	基本目標 1
	先端産業実証実験数	3件	10件	
イ	入込観光客数	55万3千人	80万人	基本目標 2
ウ	住民意向調査による若い世代の定住意向	65.4%	70.0%	基本目標 3
エ	住民意向調査による定住意向	75.2%	80.0%	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

毛呂山町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 産業の活性化と雇用の創出事業

イ 新しい人の流れ創出事業

ウ 若い世代の希望をかなえる事業

エ 安心して暮らせる魅力あるまちづくり事業

② 事業の内容

ア 産業の活性化と雇用の創出事業

企業立地の推進、新規創業者及び新規事業開拓に対する支援、農業後継者の育成、特産品開発等への支援など、町内に魅力ある産業や雇用に創出し、若い世代に魅力ある地域づくりや生活基盤をつくる事業。

イ 新しい人の流れ創出事業

地域間交流の実施、流鏝馬祭りの伝統継承や周知、観光地整備など観光の魅力向上、移住定住支援、中心市街地等整備、毛呂山町の魅力発信など、町の魅力を高める施策に加え、町の魅力を知り、町への関心や関わりを深めることで移住定住の促進につなげる事業。

ウ 若い世代の希望をかなえる事業

結婚支援制度の充実、地域子育て支援拠点事業、子育て世代包括支援センターによる支援、学校教育の充実など、結婚・出産・子育ての各時期を支援する取組により、未来を担う子ども達の健やかな成長を支え、子ども達を安心して育むことができるまちづくりにより、若い世代の定住促進につなげる事業。

エ 安心して暮らせる魅力あるまちづくり事業

地域見守りネットワークや自主防災組織の育成、介護予防と社会参加の推進、生活習慣病の予防と早期発見、高齢者の活動の場の創出など、すべての町民が健康で安心な暮らしを送ることができるまちづくりに関する事業。

※なお、詳細は第五次毛呂山町総合振興計画後期基本計画・第2期毛呂山町総合戦略のとおり。

③ **事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））**

4の【数値目標】に同じ。

④ **寄附の金額の目安**

10,000千円（2021年度～2024年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（PDCAサイクル）**

毎年度6月頃に外部有識者が参画する毛呂山町まち・ひと・しごと創生有識者会議において取組報告と効果検証を行い、必要に応じて翌年度以降の取組方針を見直すプロセスを実行する。検証後は毛呂山町公式ホームページで公表する。

⑥ **事業実施期間**

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで